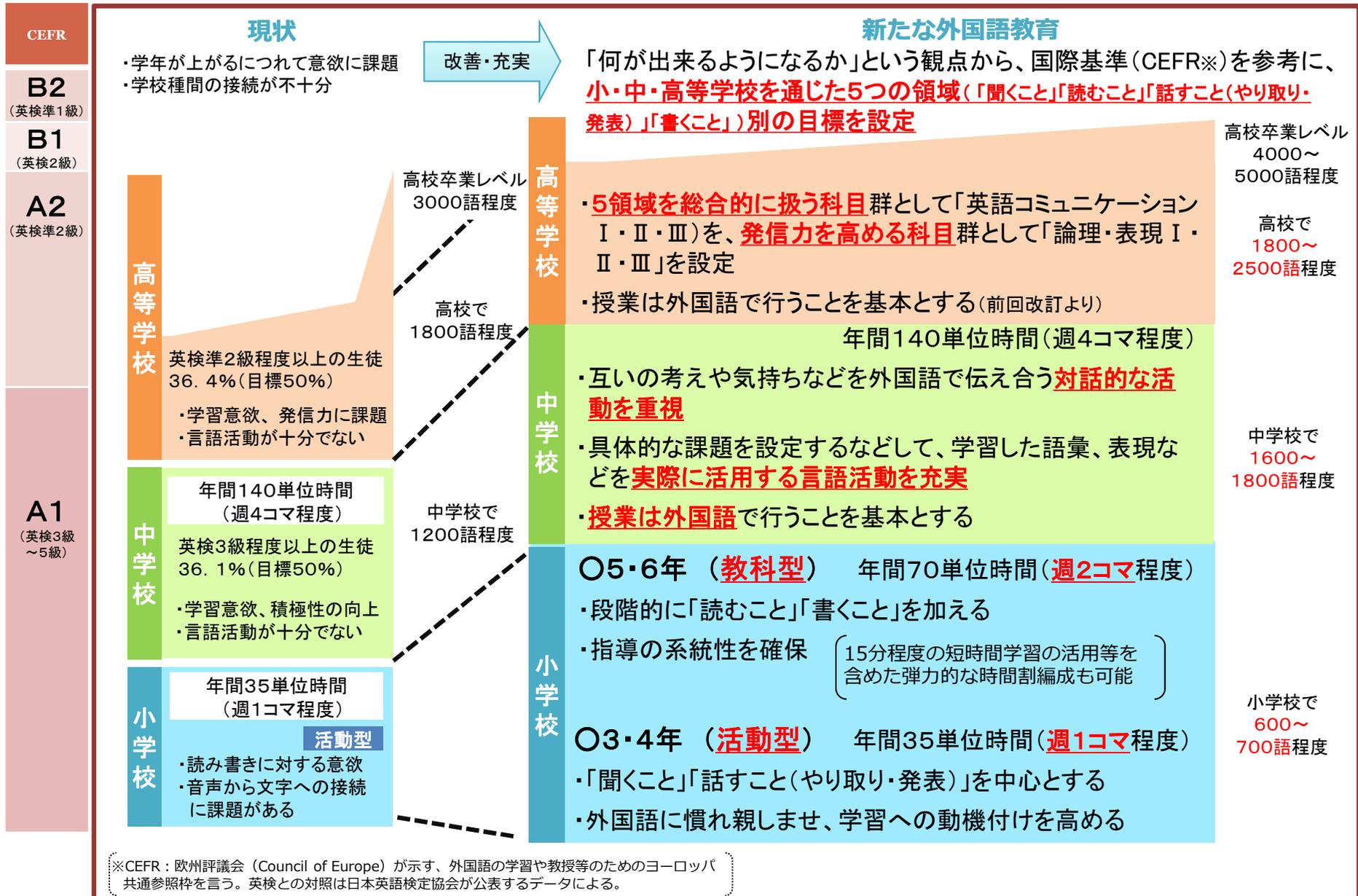
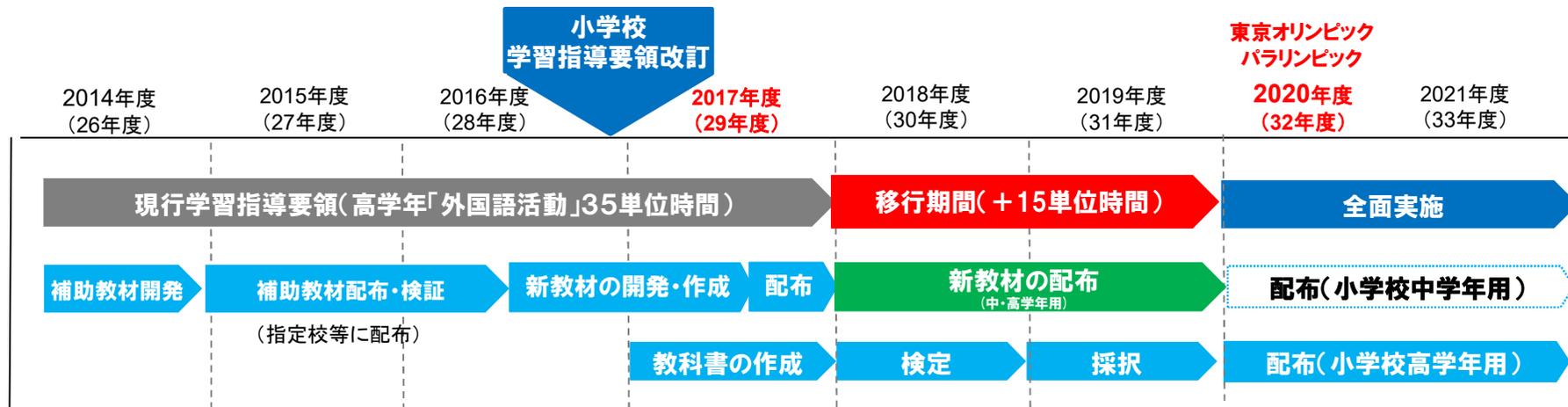


# 外国語教育の抜本的強化のイメージ

平成29年11月13日  
教育課程部会 資料6



# 小学校外国語教育に係る新教材作成の背景



- 新学習指導要領に円滑に移行するため、**来年度からの2年間は、全ての小学校において、「外国語科」「外国語活動」の内容のうち、中学校との接続の観点から必要最低限の内容を指導。**
- これに加えて、各学校の判断により、**より多くの内容を指導することも可能。**
- 教科書が無償給与されるまでの2年間、国が新学習指導要領に対応した教材を配布する必要。**

## 【学習指導要領改訂のポイント】

中学年から、聞くこと、話すことを中心とした「外国語活動」(年間35単位時間)を導入し、外国語に慣れ親しみ、学習への動機付けを高めた上で、高学年から段階的に文字を読むこと、書くことを加え、系統性を持たせた指導を行うため教科「外国語」(年間70単位時間)を導入。

## 【移行措置のポイント】

- ◆小学校高学年
    - ・新たに年間15単位時間を加え、50単位時間を確保し、外国語活動の内容に加えて、外国語科の内容を扱う。外国語科の内容については、中学校との接続の観点から必要最低限の内容と、それを活用して行う言語活動を中心に扱う。
  - ◆小学校中学年
    - ・新たに年間15単位時間を確保し、外国語活動を実施する。高学年との接続の観点から必要最低限の内容と、それを活用して行う言語活動を中心に扱う。
- ※年間総授業時数及び総合的な学習の時間の授業時数から15単位時間を超えない範囲内の授業時数を減じることができる。

3～6年  
共通

教師用



年間指導計画例案  
(6月公表)

教師用



活動例案  
(6月公表)

教師用



研修ガイドブック  
(7月公表)

教師用



Small Talk  
発音トレーニング  
(9～10月公表)



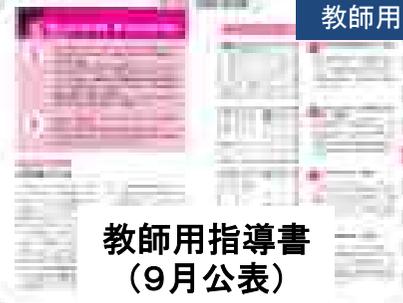
5・6年

児童用



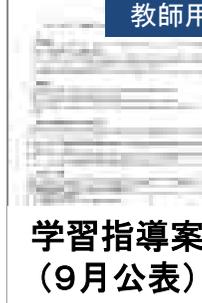
児童用冊子  
(9月公表)

教師用



教師用指導書  
(9月公表)

教師用



学習指導案  
(9月公表)

教室用

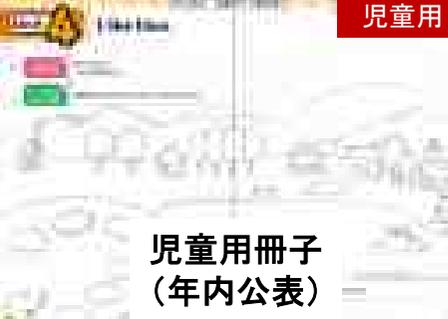


デジタル教材  
ワークシート  
(年内公表)

YouTubeページへはこちらのQRコードからアクセスしてください。

3・4年

児童用



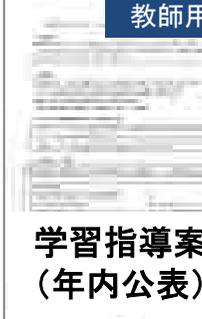
児童用冊子  
(年内公表)

教師用



教師用指導書  
(年内公表)

教師用



学習指導案  
(年内公表)

教室用



デジタル教材  
ワークシート  
(年明け公表)

新教材説明会での配布資料及び新教材サンプル等は、こちらのQRコードから、文部科学省ホームページへアクセスしてください。



9月21日(木) 新教材説明会 (於:五反田TOC)

模擬授業を取り入れながら、新教材の活用法等を周知。YouTubeで配信。

年度内 3～6年の児童用冊子・教師用指導書・デジタル教材を希望する全ての学校に配布

移行措置・先行実施対応

# 文部科学省作成 新学習指導要領対応 外国語教材 “We Can!” (小学校高学年用)

## “We Can!” (小学校高学年用)のポイント

- 各ユニットでは「聞くこと」「話すこと」からスタートし、**音声に十分慣れ親しんだ後に、「読むこと」「書くこと」の言語活動に取り組むという構成**
- 「聞くこと」「話すこと」を中心とした中学年における**外国語活動の学習内容を繰り返し活用しつつ、広がりのある話題を設定**  
(例)行ってみたい国や地域 (“We Can! 1” Unit 6)、オリンピック・パラリンピック (“We Can! 2” Unit 6)
- 「読むこと」「書くこと」に対応したコーナー(‘Let’s Read and watch’ ‘Story Time’)を設置
- 中学校への接続を重視し、より豊かなコミュニケーションとなるよう、**代名詞(三人称)、動名詞、過去形などを含む基本的な表現に繰り返し触れるよう工夫**

## “We Can!” (小学校高学年用)の配布について

- 各自治体にデータで共有(9月中)した後に、**今年度中に各学校に冊子化した中学年用教材、We Can!(高学年用)を配布**
- 新教材に加え、言語活動の充実が図られるよう**「デジタル教材」や「ワークシート」を開発**(今年度中に配布)
- このほか、教師用指導書、学習指導案、年間指導計画例、活動例案、研修ガイドブックも作成し、**授業準備を支援**



**【Let's Play】★**

英語の音声を繰り返し聞いたり言ったりして、段階的に使えるようにする。

聞くこと、話すことの  
言語活動

**【Let's Chant】★**

設定された表現について、英語のリズムやイントネーションに自然に慣れ親しむ。ほかに、【Let's Sing】もある。

聞くこと、話すことの  
言語活動



夏休み明けの授業で、夏休みを題材に取り上げ、行ったところや食べたもの、楽しかったことなどを伝え合う中で、過去形の表現を扱う。

過去形を含む  
基本的な表現を活用

<児童の発話例>

I went to the sea.  
I saw starfish. It was fun

★短時間学習で扱うことも可能



**【Let's Listen】★**

英語の音声を聞いて、その概要を捉えたり必要な情報を聞き取ったり、質問に答えたりする。

聞くこと、話すことの  
言語活動

**【Let's Watch and Think】**

映像を見ながら英語でまとまりのある話を聞き、英語の意味を推測したり話の概要を捉えたりする。また、聞き取った内容に関する質問に答える。

聞くこと、話すことの  
言語活動

＜児童が聞く英語の例＞

Hello, everyone! I'm Mark.  
I'm in America. We have a long  
summer vacation from June to  
August. I went to the  
mountains this summer  
vacation. It was beautiful.  
I enjoyed camping. It was fun.  
I ate a hot dog. It was delicious.

★短時間学習で扱うことも可能



**【Let's Read and Watch】**

これまでに聞いたり言ったりして  
音声で十分に慣れ親しんだ表現  
が書かれたものを読んで、その  
内容を捉える。

読むことに関する  
言語活動

動名詞を含む  
基本的な表現を活用

(Sounds and Letters) r: rice, river

ページ下部に、活字体の小文字とその文字で始まったり、  
含んだりする語のイラストを掲載している(a~z)。それぞれ  
文字の音と、その音から始まる英語に慣れ親しむ。

日本語と英語の音声の違い

**【Activity】**

本単元で学習した表現や既習の表現などを使って、友達と自分の思いや考えを伝え合ってコミュニケーションする。

聞くこと、話すことの  
言語活動

<児童の発話例>

A : I went to the department store. I enjoyed shopping. I ate ice cream. It was delicious.

B : I went to the mountains. I enjoyed hiking. I ate a rice ball. It was fun.



**【STORY TIME】**

英語の自然な音声を繰り返し聞き、その意味を絵を手掛かりに推測したり、文字と結び付けたり、単語や文、語順などの認識を深めたりする。また、同じ韻を踏む単語を続けて聞くことで、文字と発音の関係に気付く。

文字や単語などの認識

読むことに慣れ親しむ

**【Let's Read and Write】**

ワークシートに、語順を意識しながら、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、友達が書いた文を読んだりする。

読むこと、書くこと  
の言語活動